

オンラインシラバスとその入力方法

学術情報処理センター 岩永光子、只木進一

1. はじめに



学術情報処理センターと附属図書館の共同プロジェクトである「とんぼの眼」(佐賀大学電子図書館)は、学内の様々な学術情報の収集と提供を目的としています。その一環として、2001年度よりオンラインシラバスの運用を始めています[1]。

オンラインシラバスでは、佐賀大学で開講される講義の情報がインターネットの Web ページとして提供されます。その情報は学生が講義を選択する際の有効な手がかりになるだけでなく、「授業計画」や「参考図書」の内容は、学習する期間を通して学生の学習支援に役立ちます。また、学外への公開は入学希望者や高校の進学指導のためのガイドとして有益であり、ほかにも佐賀大学が提示する教育環境や知的資源の情報公開は多様な価値を内包しています。本稿では、その入力方法について概説します。



図 1：とんぼの眼トップページ

2. 入力環境

講義担当の教員は各研究室を含む学内のパーソナルコンピュータからオンラインシラバスの

入力ができます。学外からはできませんのでご注意ください。

学外非常勤講師については、Excel などを利用して定型化した文書をメールなどで回収し、管理用端末から入力します。各教務係にご相談ください。

表 1：Web ブラウザへの対応状況

ブラウザの動作確認		
・ Netscape Navigator		
バージョン	動作	備考
4.0		MacOS の場合、2000 年に対応していない場合があります
4.7		
6.0		
・ Internet Explorer		
バージョン	動作	備考
3.*	×	ログイン後「ファイルがない」とメッセージが出ます
4.0	×	
5.0		MacOS の場合、文字化けします

ブラウザの基本設定
<ul style="list-style-type: none"> ・ Java を有効にしてください ・ JavaScript を有効にしてください ・ cookie を有効にしてください <p>(off の場合、通信エラーの原因になります)</p>

オンラインシラバスの入力は Web ブラウザから行えます。バージョンや稼働している OS、各種設定によって動作が若干異なります(表 1)。

3. 入力画面の選択

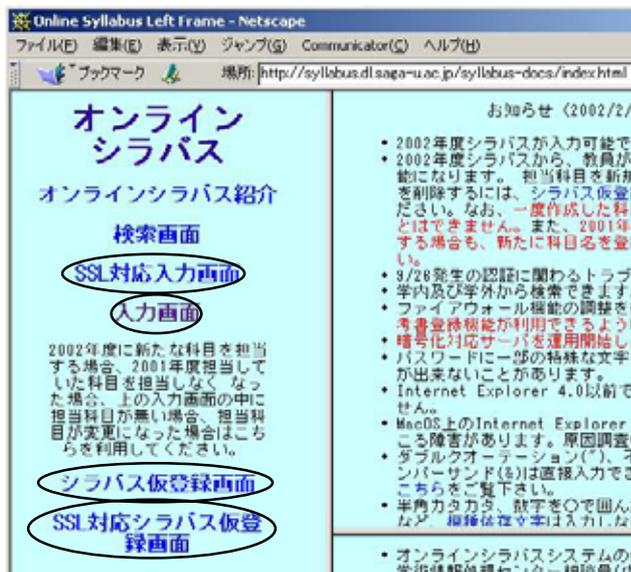


図 2：入力画面

オンラインシラバスの入力画面を図 2 に示します[2]。入力は、既に科目が存在している場合の入力画面([SSL 対応入力画面]、[入力画面])と新たに科目を生成する場合([シラバス仮登録画面]と[SSL 対応シラバス仮登録画面])に分かれています。

[SSL 対応入力画面] は暗号化通信を経由した入力方法で、ユーザ名やパスワードなどが盗まれる心配がありません。**こちらからの入力を強く推奨します。**

ただしその都度 SSL の警告ダイアログがでます。これは [セキュリティ証明書の登録] を行う事で解消されます。ウェブメーラーのページ (<http://webmailer.cc.saga-u.ac.jp>) に紹介されていますので、参考にしてください。

[SSL 対応入力画面] 及び [入力画面] をクリックするとユーザ認証画面が開きます。

2002 年度から新たな科目を担当する場合は、[シラバス仮登録画面] と [SSL 対応シラバス仮登録画面] から入力してください。ここでは、講義担当教員が担当科目を新規に作成したり、科目を削除するときに利用できます。2001 年度から継続して科目を担当する教員は [SSL 対応入力画面] と [入力画面] を使って入力を行ってください。

4. ユーザ認証画面



図 3：ユーザ認証画面

「利用名」には学術情報処理センターで取得した利用者名(ユーザ ID)を入力します。たとえば E-mail アドレスが ****@cc.saga-u.ac.jp となっている人ならば、@マークの前の部分 **** が利用者名です。日本語入力を off にして入力してください。

「パスワード」には、現在センターで使用しているパスワードを入力してください。ただし、一部の特殊な文字を含む場合に認証ができないことがあります。認証できない場合はセンター担当者にお尋ね下さい。

5. シラバス登録画面



図 4：登録画面

検索エンジンで「機種依存文字」をキーワードにして調べると、より詳しい情報を得ることができます。

6. シラバス入力の実際

Saga University Syllabus	
担当する講義の情報を入力し、「次へ」ボタンをクリック	
開講年度	2002 年度
講義コード	0200000001-0001
科目名	学情センター講義
担当教員	テスト教員 所属: 学術情報処理センター
講義種別	その他

図 7: 科目情報

図 7 は、シラバス入力画面の一番上に表示される科目に関する情報です。この情報を確認したら、シラバス入力の最初のページに、次のような情報を入力します。

- 「サブタイトル」には、講義科目を補足する科目名などを入力してください。
- 「開講対象」には受講者の学部学科学年などを入力します。
- 「開講時期」は既に入力済みですが、必要ならば変更してください。
- 複数の担当で開講する場合には、「共同講師」を入力してください。
- 「講義概要」には講義の目標などを簡潔に入力してください。「講義概要」は必須入力項目ですから空欄だと先に進めません。

以上の入力後、[次ページへ]をクリックして次の画面に進みます。

- 「講義内容」には講義の目標などを詳しく入力してください。
- 「授業計画」には、講義の章立てや各回の内容など、実際に授業をどのような順番で行うかなどの具体的な内容を入力してください。
- 「成績評価方法」には、出席による評価やレポートによる評価など、成績評価に関する

項目やその比率などを入力してください。

- 「履修上の注意」には、受講の前提となる知識、受講前に履修しておくべき科目、用意しておくものなどを入力してください。
- 「その他」は授業のルールほか、受講者に注意を促したい事などを入力してください。
- 「教科書」は右側のボタン[購入依頼図書一覧から教科書選択]をクリックします。
 - ◆ 別ウィンドウがでできますので、下の方にある[選択]をクリックして資料を選ぶか、「資料名」その他を手入力します。
 - ◆ ISBN および出版年がわかる場合は入力してください。
 - ◆ ISBN の入力時はハイフン"- "なしの形式で入力してください。
 - ◆ 入力を終わったら、[設定]をクリックしてください。入力画面 2 ページ目の教科書の欄に資料名が入力された事を確かめます。
- 「参考図書」も「教科書」と同じやり方で登録してください。
- 「教科書」及び「参考図書」は附属図書館と連携していますので、書籍しか入力できません。“自作教材(プリントを配布)”などのコメントは「履修上の注意」か「その他」の欄に入力してください。
- 「リンク」の入力方法
 - ◆ 「リンク」の入力は、右側のボタン[リンク情報入力画面を表示]をクリックしてはじめます。
 - ◆ 「リンク先選択」画面がでます。「見出し」と「URL」を手入力するか、コピー and ペーストで貼り付けます。
 - ◆ 入力が終われば、[設定]をクリックします。

入力画面 2 ページ目の「リンク」の情報確認したら[登録]をクリックします。データベースの

登録画面がでますので、再度の確認をしてください。「リンク」の入力をした人は「参考サイト」の見出しのタイトルをクリックしてリンク先が間違っていないかの確認もしてください。

これで入力は終了しました。できれば他のブラウザでオンラインシラバスを開き[シラバス検索画面]より、自分の入力したデータが意図した通りに表示されているか、確認される事をお勧めします。

7. オンラインシラバスを講義に生かす

オンラインシラバスの一つの目的は、講義内容をオンラインで提示することで、学生の講義選択を支援することです。同時に、通常のシラバスのように年度始めに作成するだけでなく、講義途中でもその内容を変更することができます。この機能を講義を開始した後も利用することができます。

例えば、「リンク」情報を使って、受講者へ資料配布を行うことができます。学術情報処理センターでは、学内専用向けに利用者が個人用ホームページを運用する機能をサービスしています[4]。ぜひご利用ください。

参考

- [1] <http://syllabus.dl.saga-u.ac.jp/syllabus-docs/Documents/Introduction/online-syllabus.html>
- [2] <http://syllabus.dl.saga-u.ac.jp/syllabus-docs/index.html>
- [3] <http://syllabus.dl.saga-u.ac.jp/syllabus-docs/code.html>
- [4] <http://userwww.cc.saga-u.ac.jp/>